




三重県内男女共同参画連携映画祭 2015	
日時	平成 27 年 6 月 21 日（日）13：30～15：20
会場	映画「六月燈の三姉妹」 鈴鹿市文化会館 けやきホール
内容	 <p>【概要】</p> <p>県内の自治体等が連携して男女共同参画を推進するため、5つのセンターと22市町が連携して、「映画祭」を開催しました。</p> <p>老舗和菓子屋を舞台にしたこの映画では、母親と三姉妹のそれぞれの生き方に、“形にとらわれない生き方”や“家族の絆”について考えるきっかけになったと同時に、誰もが自らの生き方を選択でき、そしていきいきと暮らすことの大切さに気づいていただけたと思います。</p> <p>【参加者数】</p> <p>327人</p> <p>【鈴鹿会場参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろかったです。考えさせられることがたくさんありました。 ・男女共同参画と映画のテーマがマッチして参考になりました。 ・家族愛、人間愛がきちっと描かれていて大変微笑ましい物語でした。 これからも、この様な映画を観ていきたいです。 ・それぞれが自分らしく、自分の生き方を選択していることに共感した。 相手を思いやり、相手を大切にすることで絆がむすばれると思います。 ・人には、個性があり、生き方はその人の良さを生かしたものでいいと思います。
主催	三重県男女共同参画センター 四日市市男女共同参画センター 伊賀市男女共同参画センター 名張市男女共同参画センター 鈴鹿市男女共同参画センター いなべ市 桑名市 東員町 菰野町 朝日町 川越町 亀山市 津市 松阪市 伊勢市 明和町 鳥羽市 多気町 玉城町 大台町 志摩市 南伊勢町 紀北町 尾鷲市 熊野市 御浜町 紀宝町

パネル展	
日時	平成 27 年 6 月 20 日～30 日
場所	鈴鹿市役所 15 階展望ロビー

内容	 <p>6月23日から29日までの男女共同参画週間の期間に、平成27年は、「地域力^{かける}×女性力^{イコール}=無限大の未来」のキャッチコピーのもと、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みが全国的に実施されました。鈴鹿市でも、男女共同参画について分かりやすく説明したパネルを市役所15階展望ロビーにおいて展示しました。</p>
----	---

防災カンガルー☆すずか	
日時	<p>平成27年5月14日（木）座談会・アイデアソン 平成27年6月28日（日）座談会・アイデアソン2 平成27年8月4日（火）講座「非常食」と「防災アプリ」 平成27年9月10日（木）講座「防災コーディネーター」と「チーム結成」 平成27年10月17日（土）避難所生活訓練体験 平成27年12月2日（水）チームビルディングと打合せ 平成27年12月10日（木）ミッションクリア避難訓練体験 平成28年1月13日（水）チームロゴ・チームカラー検討打合せ 平成28年1月28日（木）広報戦略を考える講演&対話 平成28年2月17日（水）成果発表会に向けた打合せ 平成28年3月17日（木）成果発表会「みんなで防災をつくろう！」</p>
会場	鈴鹿市男女共同参画センター ホールほか
内容	 <p>【概要】</p> <p>子どものために何かできることを考えたい、いつくるか分からない災害に少しでも備えるため学びたい、と集まったママたちで結成された「防災カンガルー☆すずか」。基本的な知識を学ぶところから、ママならではの子ども連れの非難訓練まで、1年間いろいろな活動をしました。</p> <p>活動の成果発表では、企画・立案から取材・編集まですべて自分達で作りに上げたハンドブックも披露しました。</p>

	<p>ハンドブックの印刷はこちら (クリック→PDFへ ※CD-Rにデータあり)</p> <p>【講師】 社団法人 防災ガール★ほか</p>
--	--

市民委託事業「デートDV予防講座 - その恋愛, デートDVではありませんか」	
日時	平成27年10月8日(木) 16:50~18:20
場所	鈴鹿医療科学大学
内容	 <p>【概要】 企画運営を鈴鹿市男女共同参画団体「男女共同参画すずかネット」に委託し、鈴鹿医療科学大学の薬学部と看護学部の1,2年生を対象に実施しました。若い人たちがDVの被害者や加害者にならないよう、若年DV(デートDV)の予防につなげること、そして多様な性の理解を深め、お互いを尊重し合えるような対等な関係を築くことの大切さを学びました。</p> <p>【講師】 川西寿美子さん(大阪私立学校人権教育研究会)</p> <p>【参加者数】 150人</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DVを受けたことはないが、今後、もしかしたらと思うと不安。今日教わったことから、自分は自分!自己を持って生きて行きたいと思う。 ・DVを受けるより、DVをしないように気をつけなければ・・・男と女が平等に扱われる世の中にもっとなって欲しい。 ・自分ではDVじゃないと思っていたのが、DVだったということを知り、驚きました。

ジェフリーふえすた2015	
日時	平成27年11月27日(金) 18:30~20:30 (前夜祭) 平成27年11月28日(土) 9:30~15:30 平成27年12月3日(木) 14:30~16:00 (分科会)
場所	鈴鹿市男女共同参画センター, 市役所15階展望ロビー, 神戸中学校

内容



【テーマ】

「今年は欲張ってみました！てんこもりの△^{さんかく}▼△です。」

【概要】

■27日(金)

18:30~20:30

○前夜祭「15階で今日どう（共同）する？」

市役所15階の展望ロビーを会場に、様々な業種の男女16人ずつが参加しました。神戸中学校出身の民謡歌手・松阪ゆうきさんの司会で前半はイクメン、女性が働き続けること、パートナーに求めること、10年後の鈴鹿市・自分について」をテーマに話し合いました。そして、後半のフリータイムでは美しい夜景と松阪さんによる福山雅治さんの歌のモノマネや自身の新曲披露で会場が大いに盛り上がりました。

■28日(土)


10:00~12:00

○イクメンってどうよ！男の本音


会社社長のイクボス話、子育て中の妻VS夫(!?)の苦労話、国際結婚ならではの話などなど、「この場に妻がいないので話します(笑)」と、6名のパ


<p>ネリストからタイトルどおり男の本音トークが飛び出し、会場には笑い声が響きました。</p> <p>○子どもマネーゲーム 貯金箱を作ったり、すごろくをしたり、楽しい遊びの中でお金の大切さを学びました。</p> <p>○This is 男女共同参画 ～鈴木雅子さんの講演映像から学ぶ～ 三重県の男女共同参画の第一人者「鈴木雅子さん」の講演映像から学びました。</p> <p>○パパと作ろう簡単クリスマス料理 パパと一緒に簡単クリスマス料理に挑戦！ピザとトライフルケーキが上手にできました☆</p> <p>13：30～15：30</p> <p>○基調講演「落語で考える男女共同参画」 講師に司馬龍鳳（しばりゅうほう）さんを迎え、ユーモアたっぷりのトークから始まり、古典落語の演目「芝浜」では、夫婦の愛情を温かく描いた内容と、迫力と情緒ある語りに会場が引き付けられました。</p> <p>10：00～15：30</p> <p>○適職診断（協力：三重県雇用経済部雇用対策課） ○ちょっと一服コーナー（協力：AGF鈴鹿株式会社） ○男女共同参画センター登録団体活動報告</p> <p>【参加者数】 670人</p> <p>【参加者感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は男女共同参画というものを身近に考えるよい機会になったと思います。 ・「イクメンってどうよ！男の本音」では、とても楽しいお話を聞かせていただき、久しぶりにたくさん笑ったように思います。もっと男性の人に聞いてもらいたかったなと思いました。 ・美しい夫婦愛の落語にホロッとしました。男女共に思いやりを持って生きる事が大切だと思います。

働く女性対象セミナー「女性のためのバージョンアップ仕事術」	
日時	平成28年1月29日（金）13：15～16：30 平成28年2月12日（金）13：15～16：30
場所	鈴鹿市男女共同参画センター 研修室1


内容	 <p>【概要】 女性のためのバージョンアップ仕事術 ①わたらしいキャリアの創り方 自分が仕事で何を大事にしているのか、強み弱みは何か、自分の価値観・成功パターンをよく理解することによって、今よりもっと自分らしさを上手く活かして仕事を楽しめる仕事術を学んだ。 ②仕事力をあげる交渉術 職場で、家庭で周りを巻き込む力を付けるため、交渉で大切なのは、「目的は何か、自分は何を伝えるのか、相手は何を知りたいか」の3つの視点を持つことと学んだ。またグループワークの中では自分のコミュニケーションの癖を発見した。</p> <p>【講師】 柴田朋子さん（JUNO 代表）</p> <p>【参加者数】 33 人</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生の話だけでなくグループで話すことで、その人のキャリア、考え方等を聞くことができ、とても参考（勉強）になりました。普段話すことの無い内容だったので、新しい一面を見ることが出来ました。自分の気持ちの浮き沈みについて、考える機会が自分にとって有意義でした。 ・ワークを通じて、自分のふるまいがグループに与える影響があると感じた。交渉能力をアップさせるため、このような研修は、自分の気持ちも上がるので本当にありがたかったです。
----	--


SUZUKA 女性活躍推進連携会議設立記念	
「女性の活躍とダイバーシティ」～鈴鹿がもっと元気になるキーワード～	
日時	平成 28 年 1 月 30 日（土）13：00～14：15
場所	鈴鹿市文化会館 さつきプラザ
内容	<p>【概要】 テレビのコメンテーターなどで活躍されている佐々木かをりさんを講師に迎え、女性活躍推進の意義、女性の起業について実体験を交えてお話いただきました。</p>

	<p>【講師】 佐々木かをりさん（㈱イー・ウーマン代表取締役社長）</p> <p>【参加者数】 80人</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前向きに挑戦すること、人とのつながり、タイミングの重要性がよくわかりました。元気になりました。元気と勇気をいただきました。これまで頭で理解していたことが、ストンと腹に落ちました。 ・チャンスがあったときはまずやってみるというのが目からうろこでした。つい、しりごみしてしまうので。今度から前向きに考えます。 ・育児と仕事と家事に追われて時間がないことを理由にしていることが多いので、時間管理をしていこうと思いました。 
--	---

事業所対象セミナー「ポジティブ・アクションでどう変わる！？」	
日時	平成 28 年 2 月 4 日（木）14：00～16：00
場所	鈴鹿市男女共同参画センター 研修室 1
内容	 <p>【概要】</p> <p>女性の活躍の更なる推進のためには、自治体や事業所が、地域の課題・実情に応じた取り組みを積極的に進めることが必要であること。また、地域における女性活躍推進の必要性、ポジティブ・アクションの取組事例などが紹介されました。グループワークでは、職種の異なる参加者同士の情報交換ができました。</p>

	<p>【講師】 宮越泰子さん（女性労働協会女性就業支援専門員）</p> <p>【参加者数】 13人</p> <p>【参加者の感想】 ・少人数での開催であったため、講義内容の理解度やグループワークにおける情報交換などにおいて充実した内容となった。</p>
--	---

市民講座「つながれば、ひろがる ～キーワードは男女共同参画～」	
日時	平成28年2月27日（土）13:30～15:30
場所	鈴鹿市男女共同参画センター ホール
内容	<div style="text-align: center;">  </div> <p>【概要】 社会学や地域社会学などまちづくりの専門家を講師に迎え、鈴鹿を元気にするまちづくりとそのために必要な男女共同参画について、社会問題を踏まえながら講演いただきました。後半は講師をコーディネーターに、地域で活躍する3人のパネリストを迎えてパネルディスカッションを行いました。</p> <p>【講師】 <small>いしざかとくのり</small> 石坂督規さん（東京未来大学教授）</p> <p>【パネリスト】 横田美喜子さん（白子まちかど博物館代表） 江藤康智さん（鈴鹿市立明生小学校おやじの会代表） 伊藤理恵さん（防災カンガルー☆すずか代表）</p> <p>【参加者数】 37人</p> <p>【参加者の感想】 ・非常に判り易い御講義で大変勉強になりました。問題解決には各団体組織が連携を取らないと何も出来ない事がよくわかりました。又、総人口、子どもから大人まであきらめないでその気になれば何でもできるんですね。 ・講演はとても面白かった。しかし現実しなければ意味はない。もっといろいろな所で講演していただければ。 ・石坂先生のわかりやすい講演とコーディネーターとしてパネラーからの意見をまんべんなく取り入れるのがとてもよかった。</p>

鈴鹿市男女共同参画団体自主企画事業 シンポジウム「いま日本の女性は本当にしあわせになったか」	
日時	平成 28 年 3 月 5 日（土）13：00～15：00
場所	鈴鹿市男女共同参画センター ホール
内容	 <p>【概要】</p> <p>22 歳の若さで日本国憲法の女性の権利条項の草案作成に尽力されたベアテ・シロタ・ゴードンさん。ベアテさんからの「贈りもの」である女性の権利を活かし、日本の女性はいま本当にしあわせになっているのか？さまざまな立場のパネリストを迎え、それぞれの体験や活動をされたお話から一緒に考えました。</p> <p>※この事業は、鈴鹿市男女共同参画団体が自主的に実行委員会を組織して事業を企画し、広報活動から当日の運営まで行いました。</p> <p>【コーディネーター】 近藤由美さん（元高校教員）</p> <p>【パネリスト】 伊藤理恵さん（NPO 法人マザーズライフサポーター理事長） 勝谷鐵行さん（年金者組合） 古川和志さん（高校教員） 安井尚志さん（NPO 法人こどもサポート鈴鹿） 坂 公子さん（鈴鹿市男女共同参画課長）</p> <p>【参加者数】 36 人</p> <p>【参加者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの立場での考えをいろいろ聞けて有意義な時間でした。ありがとうございました。 ・ベアテさんは、すごいことを憲法に書いてくれた。男性が育休をとって子育てする話がよかった。私の現役時代にはなかったと思う。 ・男女平等とは、男女それぞれの特性を活かすことと思っています。無理をすることなく、上も下もなく、助け合い、補い合う社会になるように望んでいます。

LGBT研修

日時 平成 28 年 3 月 16 日 (水) 13 : 00 ~ 16 : 00

場所 鈴鹿市男女共同参画センター 研修室 1

内容



【概要】

相談窓口担当職員や小中学校の教職員を対象に、LGBTについての正しい知識と理解を深めるため、LGBT当事者である講師より自身の経験を踏まえてお話しいただきました。

【講師】

峰山和真さん (ダイバーシティ推進団体 ELLY)

【参加者数】

16 人

【参加者の感想】

- ・教育の現場では喫緊の課題となっており、各学校が対応に苦慮している。
- ・実際当事者であったり、その家族から相談があった場合、どのような対応が適切であるのか難しい。
- ・当事者が対応する講演会が必要と感じた。